

第56期 中間報告書

平成27年4月1日 至 平成27年9月30日

56th
2nd. QUARTERLY REPORT



△トー精工株式会社

ムトーは、最適製造・最適調達を ワールドワイドに展開します。

当社は、射出成形用金型の設計・製作、及びプラスチック精密部品製造のハイレベルな専門技術を中心に、成形・塗装・印刷・組立などの二次加工技術も領域に加え、金型設計から完成品までの一貫した生産体制を誇ります。世界水準を超える技術力の高さを武器に、最適製造・最適調達システムの展開をワールドワイドに推進しています。

超精密製品製造に 対応する体制

24時間体制の自動化ラインでニーズに柔軟に応え、品質向上とコスト削減を実現しています。また、形状や規格等、顧客に求められる厳しい検査基準に対し、高い計測技術で応えています。



金型から造る技術力

プラスチック精密部品メーカーとしては珍しく、金型設計・製作から自社で行うことで、早期の問題点の把握、材料に応じた最適設計の提案など、設計協力の部分でも高い信頼を得ています。



プラスチックの 射出成形の 一貫生産

顧客に近いアジア地域 での圧倒的な生産力

現在、製品の4割強をアジア地域で生産しています。各国の生産拠点を担う、現地人材育成に注力し、技術力、ソリューション力の高い水準での均一化で、顧客の最適調達をサポートしています。



環境配慮も 追求した塗装・組立

顧客の求める環境基準への適合はもちろんのこと、「取り組もう環境保全・大地の恵みを次世代へ」を全社スローガンに、社員教育の徹底や各工程における環境汚染物質、廃プラスチックの削減を実行しています。



金型製作の高い技術力とグローバル供給網を武器に、 安定的な受注と事業領域の拡大を推し進めます。



平成27年12月
代表取締役社長

田中 肇

Q 第56期上期の状況はいかがでしたか？

A 当社は、プラスチック成形用金型及びプラスチック精密部品の製造・販売、各種設計業務並びに技術支援等のサービス業務、プリント配線基板の設計・検査・販売を行っています。主な製品は、音響機器、映像機器、光学機器、コンピュータ関連機器、医療関連機器、自動車関連の部品です。

第56期上期(平成27年4～9月)は、スマートフォンや外国人観光客への家電の販売が好調でしたが、スマートフォン向けの部品の輸出には伸び悩みがみられました。一方、自動車関連では、軽自動車税増税に伴う駆け込み需要の反動から国内販売は減少しておりますが、輸出は原油価格の下落を背景に、米国向けなどで増加に転じております。

このような環境下、当社グループは、付加価値の高い金型の外販強化や医療関連製品など新規市場開拓を積極的に行いました。その結果、第56期上期の業績は売上高117億9千5百万円(前年同期比12.1%増)、営業損失1億2千6百万円(前年同期は営業損失3億8百万円)、経常利益は7千3百万円(前年同期は経常損失2億1千7百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失は1千7百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失2億1千1百万円)となりました。

Q 貴社の強みと新規顧客の拡大についてお聞かせください。

A 前期から当社は、生産合理化に伴う配置転換や人員削減により固定費削減に取り組んでまいりました。また、積極的に新規市場の開拓を行い、多くの新規プロジェクトを受注し

クローズアップ

3D-MID (Molded Interconnect Device)

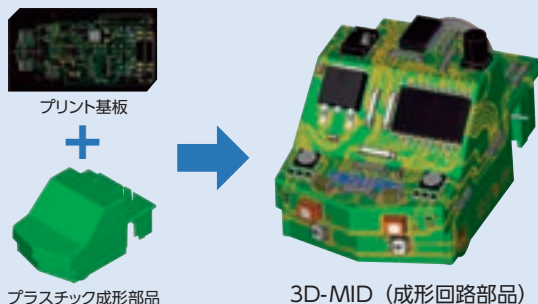
特徴

3D-MIDとは、プラスチックの射出成形品に直接配線を施す成形回路部品です。射出成形品をプリント基板の一部として三次元配線することにより、製品の小型化・薄型化・軽量化及び高機能化への対応が可能となります。

市場

筐体のあらゆる形状に対応できる3D-MIDは、以下のような分野で実用化が進められています。

- ・スマートフォンなどモバイル端末のアンテナ
- ・自動車のステアリングスイッチ
- ・衝突防止システムの無線レーザーモジュールなどのセンサー関係
- ・補聴器、歯科医療器具などの医療機器



ました。これらのプラスチック成形品を完成させるためには、高精度な金型が必要です。当社が多くのプロジェクト、特に医療関連製品の血圧計や血糖値計のプラスチック成形品など、新たな製品分野を受注できたのは、“当社の強み”が評価されたからです。当社は、金型製作の高い技術力に加えて、ベトナムのホーチミンとハノイをはじめ、タイ、中国、日本の生産拠点で金型設計・加工データを共用できるネットワークを構築し、低コストでシームレスに金型設計からプラスチック成形品を量産できる生産体制を整えてまいりました。

さらに、ムトーベトナムCO.,LTD.の成形エリアや組立エリアに、医療機器向けクリーンルームを新設しました。これまで塗装エリアでクリーンルームを設置した経験を活かし、血圧計や血糖値計など医療関連の部品をはじめ、外観透明パネルの生産が可能になりました。迅速に高品質な生産環境を整備したことは、お客様からも高く評価されています。

また、製品・自動車の外装部品だけではなく、内部メカトロニクスの機構部品についても、自動車部品メーカーとの商談を進めています。機構部品は外装と違って車種に依存しない共通化された部品であるために、これまで以上の大量生産の受注が期待できます。

子会社の大英エレクトロニクス株式会社が研究開発してきた3D-MID (Molded Interconnect Device)の回路設計技術と当社のプラスチック成形技術とのコラボレーション

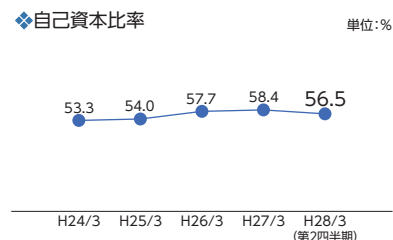
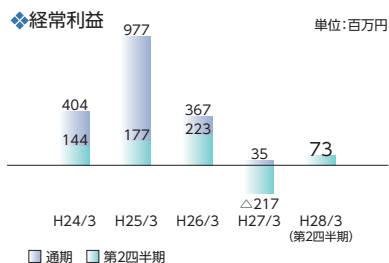
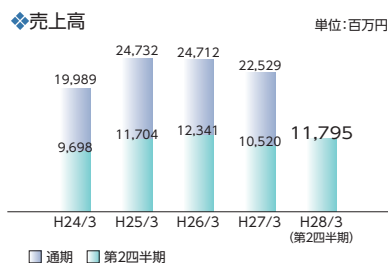
も進めてきました。3D-MIDとは、プラスチック成形品に電気回路、電極、パターンが形成された回路成形部品です。現在は、スマートフォンの筐体に組み込まれているアンテナなどに実用化が進められております。大英エレクトロニクス株式会社とのコラボレーションによって新たな活用分野を模索し、事業として確立させるように進めていきます。

当社グループでは、これまで築いてきたプラスチック成形技術を主軸として、成形品の量産に加え、お客様のご要望に応じて、上流工程の企画・設計段階から参画し、研究開発・試作のための試作金型の製作、金型単体の外販に至るまで事業領域を拡大させ、収益の幅を広げていきます。また、このような体制を整備し、あらゆる製品分野でのプラスチック成形品を受注するための営業活動を加速していきます。

株主の皆様にご挨拶を申し上げます。

下期は、上期に製作した金型からの量産が本格化し、収益に寄与していきます。昨年下期に好調であった電子ペンも、新たなモデルが今秋に投入されることが決まっており、これも売上に寄与し、ほぼ計画通り推移するでしょう。

中国経済の景気減速など、経営環境の激変があればその影響を受けるかもしれませんが、現状では当社グループ及び海外生産拠点から、消極的な報告は受けておりません。



当社グループの金型製作の高い技術力、日本と海外を結んだ生産拠点、グローバルな供給能力、そしてコスト競争力は、製造業各社に高く評価されています。血圧計、血糖値計などの医療関連製品の受注・生産は、当社の強みを内外に証明することができたと考えています。

中長期的な課題であるコーポレートガバナンスの強化にも積極的に取り組んでおります。既に社外取締役1名が就任し、大所高所からの視点で経営に参画しております。コーポレートガバナンスコードについても、関係各部署でやれること、やらなくてはならないことの整理作業を進めています。

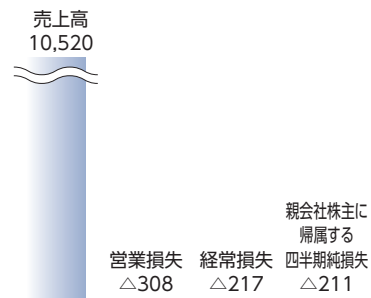
ここ数年は当社グループの業績が伸び悩み状態が続いていたため最低ラインの配当にとどまっておりましたが、新たな取り組みも始まり、生産合理化や固定費削減などのリストラムも進んで、利益を確保できる体制が整ってきました。さらに金型外販・試作の強化に加え、新規分野・新規顧客の営業に注力し、収益拡大へつなげていくことで、株主の皆様への期待にお応えしたいと考えております。株主配当につきましては、既に発表済みである16円(通期)の安定配当をしていく予定です。

株主の皆様におかれましては、長期的な視野に立って、今後ともより一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。



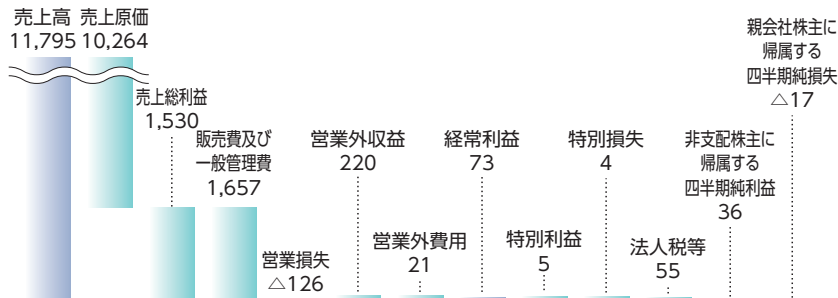
収益の状況(連結)

(単位:百万円)



H27/3 第2四半期

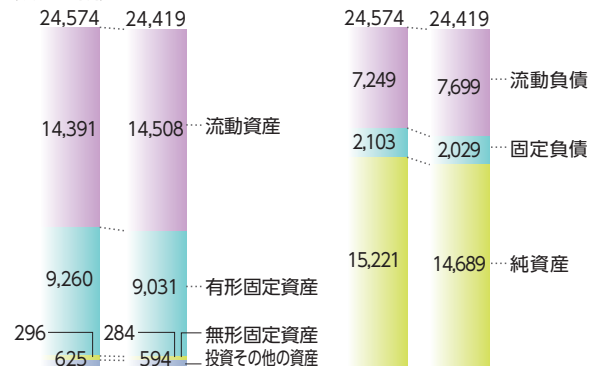
(単位:百万円)



H28/3 第2四半期

資産の状況(連結)

(単位:百万円)

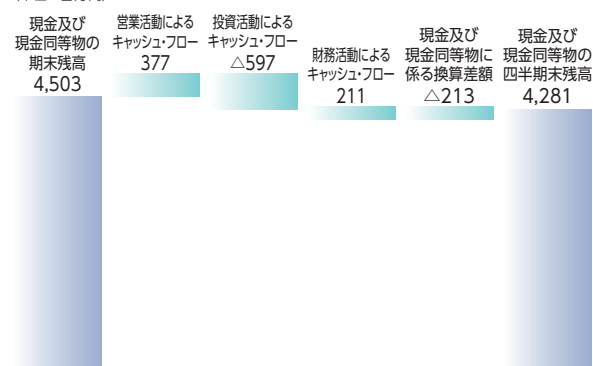


H27/3期末 H28/3 第2四半期末

H27/3期末 H28/3 第2四半期末

キャッシュ・フローの状況(連結)

(単位:百万円)



H27/3期末

H28/3 第2四半期末

➔ 会社概要

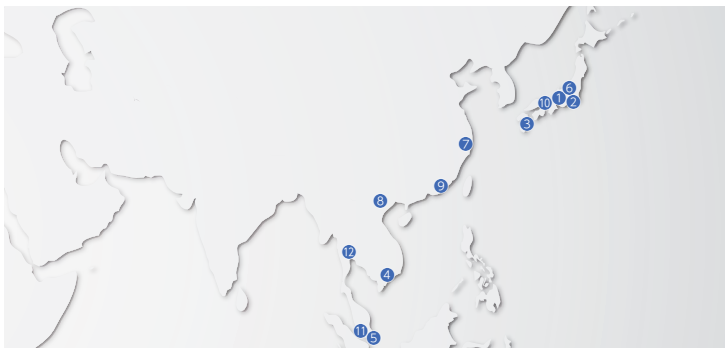
商号	ムトー精工株式会社	
本社所在地	岐阜県各務原市鷺沼川崎町1丁目60番地の1	
ホームページ	http://www.muto.co.jp/	
創業	昭和31年6月	
資本金	2,188百万円	
従業員数	連結4,817名	個別231名

➔ 事業の内容

当社は、プラスチック成形用金型及びプラスチック精密部品の製造・販売、各種設計業務並びに技術支援等のサービス業務、プリント配線基板の設計・検査・販売及び音響機器、映像機器、光学機器、コンピュータ関連機器などの精密プレス部品製造・販売を行っております。高度な専門技術を中心に、金型設計から金型製造そしてプラスチック成形、二次加工として塗装 (UV)・印刷・レーザーカット、そして最終工程の組立までの一貫生産を行っております。

また、海外戦略として、本社工場をマザー工場と位置付け、中国・東南アジア方面へ生産拠点のグローバル化を推進し、最適製造・最適調達システムをワールドワイドに展開しております。

➔ グローバルネットワーク



- ① 本社
- ① 岐阜工場
- ① テクニカルセンター
- ② 東京営業所
- ③ 大分営業所
- ④ ムトーベトナムCO.,LTD.
- ⑤ ムトーシンガポールPTE LTD
- ⑥ 大英エレクトロニクス株式会社
- ⑦ 豊武光電 (蘇州) 有限公司
- ⑧ ムトーテクノロジーハノイCO.,LTD.
- ⑨ 武藤香港有限公司
- ⑩ タチバナ精機株式会社
- ⑪ ハントンスプリングインダストリーズSDN.BHD.
- ⑫ ムトー (タイランド) CO.,LTD.

➔ 株式の状況

発行可能株式総数	30,000,000株
発行済株式の総数	7,739,548株 (自己株式552,622株を含む。)
株主数	2,201名

➔ 大株主

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
田中肇	625	8.70
ムトー精工従業員持株会	385	5.37
船橋和夫	367	5.11
株式会社大垣共立銀行	328	4.58
ビービーエイチ フォー フィデリティロープライズド ストック ファンデ	275	3.83
株式会社十六銀行	270	3.77
名古屋中小企業投資育成株式会社	247	3.44
株式会社三菱東京UFJ銀行	220	3.06
竹田本社株式会社	220	3.06
ムトー精工取引先持株会	153	2.13

(注) 1.当社は、自己株式552千株を保有しておりますが、当該株式には議決権がないため、上記の大株主から除いております。
2.持株比率は、自己株式を控除して計算しております。



ムト-精工株式会社

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月下旬
基準日	定時株主総会・期末配当：毎年3月31日 中間配当：毎年9月30日
公告方法	電子公告 ただし、電子公告によることができないやむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載いたします。 電子公告のホームページアドレス http://www.muto.co.jp/hp-data/koukoku.htm
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
同事務取扱所	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
郵便物送付先	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話照会先	電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)
同 取 次 窓 口	三井住友信託銀行株式会社 本店および全国各支店

(お知らせ)

- ・住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
- ・未払配当金の支払いについて
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
- ・「配当金計算書」について
配当金お支払の際にご送付しております「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。
ただし、株式数比例配分方式をご選択いただいている株主様につきましては、源泉徴収税額の計算は証券会社等にて行われます。確定申告を行う際の添付資料につきましては、お取引の証券会社にご確認をお願いいたします。
なお、配当金領収証にて配当金をお受取りの株主様につきましても、配当金のお支払の都度「配当金計算書」を同封させていただいております。
確定申告をなされる株主様は大切に保管ください。



この印刷物は、
植物油インキを
使用しています。